

表6-5 採草地・放牧地および更新地の施肥基準.

区 分	施 肥 量 (kg/10 a)						成 分				
	草地化成		複合尿素	尿 素	重過石 熔 磷	タンカル 堆肥	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	
	212号	211号	磷加安777号	(46%)	(38%)	(20%)					
早 春	20			2.6			5.2	2.0	4.0		
採 一 番 刈 後	10			4.1			3.9	1.0	2.0		
草 二 番 刈 後	15						3.0	1.5	3.0		
耕 地 三 番 刈 後	5					10	1.0	2.5	1.0		
地 合 計	50			6.7		10	13.1	7.0	10.0		
内 放 早 春		20					4.0	2.0	2.0	1.0	
1) 牧 追 肥 ²⁾		45					9.0	4.5	4.5	2.3	
地 合 計		65					13.0	6.5	6.5	3.3	
更新地			30		30	50	100	2,000	5.1	26.5	5.1
北山放牧地 (内施肥面積)		40		4.7			10.2	4.0	4.0	2.0	

1) 表にあげた施肥基準は生草換算収量3 tとし、採草地には表5-7に示す通り、収量が1 t増すごとに草地化成212号を25 kg増しとする。また、放牧地については加里を窒素の半分とするため、草地化成211号を用

2) 放牧地追肥は年3~5回に分施する。